



2021年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月28日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社Amidaホールディングス
 コード番号 7671 URL <https://www.amida.holdings/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 藤田 優
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼グループ統括管理本部長 (氏名) 浅田 保行 TEL 06(6449)5510
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第3四半期の連結業績（2020年7月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第3四半期	2,449	11.4	370	69.3	373	64.1	246	22.6
2020年6月期第3四半期	2,197	6.9	218	33.2	227	55.0	201	98.0

(注) 包括利益 2021年6月期第3四半期 246百万円 (22.6%) 2020年6月期第3四半期 201百万円 (98.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第3四半期	117.20	—
2020年6月期第3四半期	95.61	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第3四半期	2,437	1,909	78.3
2020年6月期	2,096	1,662	79.3

(参考) 自己資本 2021年6月期第3四半期 1,909百万円 2020年6月期 1,662百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年6月期	—	0.00	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,171	9.6	400	41.1	403	35.3	265	6.5	126.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期3Q	2,104,100株	2020年6月期	2,104,100株
② 期末自己株式数	2021年6月期3Q	177株	2020年6月期	100株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期3Q	2,103,958株	2020年6月期3Q	2,104,030株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、企業収益や雇用環境の悪化など厳しい状況が続いております。緊急事態宣言の解除後には経済活動再開の動きにより景気回復の兆しは一部で見られたものの、感染の再拡大により2021年1月には緊急事態宣言が一部地域で再発令されるなど、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要事業であるEC通販市場は、新型コロナウイルス感染症の拡大によって生活スタイルが変化したことで、EC化率(全ての商取引のうち、電子商取引が占める割合)の上昇につながり、拡大傾向にあります。一方で印章業界市場全体では、デジタル化の促進等により電子契約やグループウェアが普及し、更に、国・地方自治体の諸手続きの電子化によって押印の機会が減少する方向にあるため、市場規模も減少傾向にあり、今後は一定範囲の顧客を各社が取り合う構造となることから、企業間競争はさらに厳しくなる状況が続くと考えております。

このような環境の下で、当社グループにおきましては、インターネットビジネスの可能性を追求し、一人でも多くの方にその利便性・楽しさ・文化的な豊かさを伝え、グローバルな経営に取り組むという経営方針の下、既存のデジタルマーケティング事業による集客と、販売、製造、出荷まで行うEC通販事業をグループ全体で一貫型の事業体系として取り組んでまいりました。また、ECサイトへの顧客流入経路の変化の対策として、指名検索の拡充を図り、アルゴリズムの変動に左右されにくい対策を実施・検証した上で、WEB広告コスト(広告のクリックに対して料金が発生するWEB広告など)のコントロールを実施いたしました。

当第3四半期連結累計期間においては、購入を目的とする顧客への販売系サイト(「ハンコヤドットコムサイト」等)の自然検索順位が上位で安定しており、販売系サイトへの訪問客数(流入数)は前年同期比10.8%増で推移いたしました。グループサイト全体の流入数は14,299,775件(前年同期比7.7%増)となり、下落傾向にあったCVR(流入数のうち実際に購入に至った割合)にも改善が見られ2.5%(前年同期と比べ0.1ポイント増加)となったことで、受注件数は前年同期と比較して44,671件(前年同期比14.3%増)増加いたしました。

その結果、EC通販事業におきましては、客数は356,816人(前年同期比14.2%増)、客単価は6,865円(前年同期比2.4%減)となりました。

主な商材区分別の状況は、彫刻(主に印鑑及び印鑑ケース等の取り扱い)では、売上高は1,519,547千円(前年同期比10.8%増)となり、スタンプ(主に浸透印及びゴム印等の取り扱い)では、売上高は617,548千円(前年同期比13.4%増)となり、印刷(主にカレンダー、名刺等の取り扱い)では、売上高は188,156千円(前年同期比0.4%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,449,343千円(前年同期比11.4%増)となりました。営業利益は370,610千円(前年同期比69.3%増)、経常利益は373,752千円(前年同期比64.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は246,577千円(前年同期比22.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,992,331千円となり、前連結会計年度末に比べ320,891千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金287,918千円の増加、原材料及び貯蔵品56,483千円の増加等によるものであります。また、固定資産は444,822千円となり、前連結会計年度末に比べて19,381千円増加いたしました。これは主に、無形固定資産15,966千円の増加等によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における資産合計は2,437,153千円となり、前連結会計年度末に比べ340,272千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は451,543千円となり、前連結会計年度末に比べ94,927千円増加いたしました。これは主に、買掛金50,744千円、未払金41,661千円の増加等によるものであります。また、固定負債は76,480千円となり、前連結会計年度末に比べ1,128千円減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は528,023千円となり、前連結会計年度末に比べ93,798千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,909,130千円となり、前連結会計年度末と比較して246,473千円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上246,577千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年4月15日に2021年6月期通期連結業績予想の修正を公表しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,256,511	1,544,429
売掛金	122,783	110,386
商品及び製品	72,994	81,180
仕掛品	555	706
原材料及び貯蔵品	186,745	243,228
その他	31,849	12,398
流動資産合計	1,671,439	1,992,331
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	101,800	96,745
機械装置及び運搬具(純額)	109,005	114,233
工具、器具及び備品(純額)	4,433	4,356
土地	113,078	113,078
有形固定資産合計	328,318	328,414
無形固定資産		
ソフトウェア	67,097	46,468
その他	2,362	38,957
無形固定資産合計	69,459	85,426
投資その他の資産	27,662	30,982
固定資産合計	425,441	444,822
資産合計	2,096,880	2,437,153
負債の部		
流動負債		
買掛金	55,057	105,801
未払金	157,127	198,789
未払法人税等	70,877	86,081
ポイント引当金	6,958	7,101
その他	66,595	53,769
流動負債合計	356,616	451,543
固定負債		
役員退職慰労引当金	76,480	76,480
その他	1,128	—
固定負債合計	77,608	76,480
負債合計	434,224	528,023
純資産の部		
株主資本		
資本金	79,913	79,913
資本剰余金	69,913	69,913
利益剰余金	1,513,020	1,759,598
自己株式	△191	△294
株主資本合計	1,662,656	1,909,130
純資産合計	1,662,656	1,909,130
負債純資産合計	2,096,880	2,437,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
売上高	2,197,749	2,449,343
売上原価	1,029,088	1,147,268
売上総利益	1,168,660	1,302,075
販売費及び一般管理費	949,788	931,465
営業利益	218,871	370,610
営業外収益		
受取利息	12	13
補助金収入	8,736	2,007
助成金収入	—	894
その他	150	235
営業外収益合計	8,899	3,152
営業外費用		
為替差損	—	9
営業外費用合計	—	9
経常利益	227,770	373,752
特別利益		
固定資産売却益	—	233
役員退職慰労引当金戻入額	50,000	—
特別利益合計	50,000	233
特別損失		
固定資産除却損	—	465
特別損失合計	—	465
税金等調整前四半期純利益	277,770	373,519
法人税、住民税及び事業税	78,065	131,854
法人税等調整額	△1,459	△4,911
法人税等合計	76,606	126,942
四半期純利益	201,164	246,577
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,164	246,577

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	201,164	246,577
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	201,164	246,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,164	246,577
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、E C通販事業以外の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、2021年4月15日開催の取締役会において、株式分割を行うことを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2021年6月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	2,104,100株
株式分割により増加する株式数	2,104,100株
株式分割後の発行済株式総数	4,208,200株
株式分割後の発行可能株式総数	8,000,000株(変更なし)

(3) 分割の日程

基準日公告日	2021年6月10日
基準日	2021年6月30日
効力発生日	2021年7月1日

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり四半期純利益	47円80銭	58円60銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。